

於テモ是又第一線ニ役割ヲ演ズルノデアルカラ敢然起ツテ資本主義ヲ打倒シ搾取ナキトコロノ新社會ヲ建設スベク勇往邁進セホバナラヌ

本大會ニ於テ多クノ議事ヲ審議シテ下サツタコトヲ衷心ヨリ感謝シ今後一層ノ奮起ヲ熱望シテ已マザル迄第デアル

一、閉會ノ辭

福 島 茂

昭和八年度ノ大會モ正ニ終末ヲ告グントレテイル非常時ノ社會相ヲ通擯スルニ資本主義ハ今ヤ斷末魔ニ貧シツツアリ軍閥ヲアツシヨ、國際聯盟、之等ノモノハ内閣ト共ニ同ジク資本家ノ走狗デアリ其代辯者ニ他ナラナイ此事實ト愛國運動ノ反動的行動ヲ見ルニソレハ資本主義最後ノ更生ヲ計ラントスルモガキニ過ギナイ

我々ノ正シキ勞働運動ニモソノ新展ニ伴ヒ幾多ノ危險迫害ガアル

デアロウガ最後迄頑強ラネバナラナイ而シテ後ニ來ルモノハ勝利デアル

今日迄ノ運動ハ花火線香式デアツタ我々ノ本大會ニ上程審議サレタル議事ヲ見ル時如何ニ健實ナル運動デアルカヲ知ルト共ニ欣快ニ堪ヘナイ而シテ總聯合ガ如何ニ健全ナル牙城デアルトガ自ラ知リ得ルモノデアル

今回阪本委員長ハ國際代表トシテ、ゼネバニ行カレルガ此受難期ニ際シ委員長ノ出發ニ付テ考ヘサセラレル點ガアルガ外國ノ諸種ノ運動ニ付テ十分調査方ヲ願ヒシ我國ノ運動ヲ併セ検討スルコトハ誠モ有益デアルト思ウモノデアアル
何卒ガツチリ腕ヲ廻シテ果敢ナル國爭ヲ奮ヒスル次第デアアル。